

鴻巣市放課後子ども教室通信 NO.1

鴻巣市こども未来部こども応援課

令和元年 9月

「放課後子ども教室」とは？

鴻巣市では、平成 23 年度より、市内小学校に「放課後子ども教室」の設置を進めています。現在、13校で開設されており、今年度は鴻巣中央小学校が14校目として、2学期からの開設の予定です。

「放課後子ども教室」とは、子どもたちの放課後の安全・安心な居場所を設け、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進するものです。事業の内容は、①学びの場を設け、自主的な学習の支援をすること、②体験の場を設け、文化活動、スポーツ等の体験活動を支援すること、③交流の場を設け、地域住民や異なる年齢の児童との交流活動を支援すること、の3点で、それぞれの小学校の実情に応じて、各放課後子ども教室の実行委員会で計画を立てて活動しています。

子どもたちの活動にかかわるスタッフは、コーディネーター、指導員、学習アドバイザー、安全管理員で組織され、地域の方や保護者の方、元教員などの協力を得ています。

活動内容は、「学びの場」では、宿題を済ませた後、国語や算数のプリント教材に挑戦したりしています。「体験・交流の場」は、一例をあげれば、「スポーツ」「手芸」「ものづくり」「昔遊び」「折り紙」「料理」「茶道」「科学実験」など多岐にわたり、子どもたちがわくわくするような楽しめる活動が計画・実践されています。

放課後子ども教室の流れ（例）

- ① 学校での一日の授業が終わり、帰りの会を済ませると、参加児童が受付に来ます。
（14時30分～15時ごろ）
- ② 「出席確認カード」を受付（安全管理員等）に提出し、名札を受け取ります。
- ③ それぞれの活動場所で、スタッフ（指導員・学習アドバイザー等）と一緒に活動します。
- ④ 16時30分ごろ、活動を終了し、受付場所に戻ります。
- ⑤ 保護者の迎えを待ち、名札を返し、「出席確認カード」を受け取って、保護者と一緒に帰ります。

今回は、常光小学校・大芦小学校・屈巣小学校の「放課後子ども教室」の活動を紹介します。

○常光小学校放課後子ども教室の活動の様子



七夕飾りづくり



将棋

○大芦小学校放課後子ども教室の活動の様子



ドラえもん音頭

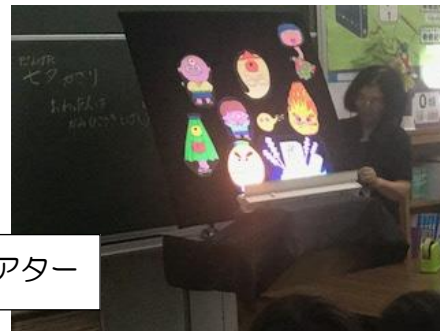


お話の部屋

○屈巢小学校放課後子ども教室の活動の様子



ブラックライトシアター



◇「放課後子ども教室」スタッフ（指導員・学習アドバイザー・安全管理員）の募集について

それぞれの放課後子ども教室は、スタッフの皆さんのご尽力によって成り立っています。

○スタッフの活動内容

- ・指導員：文化活動、体験活動、体育活動、遊び等の指導及び安全管理を行う。
（中心になって指導する方と補助する方と複数で行う。）
- ・学習アドバイザー：児童の自主的学習の支援と安全管理を行う。（宿題や漢字・計算の学習の支援を行う。）
- ・安全管理員：活動中の児童の安全の確認及び安全確保に関する業務を行う。（児童の受付及び保護者への完全引き渡し、放課後児童クラブへの引率等含む。）

より充実した活動を進めていくには、スタッフの恒常的な配置が欠かせません。子どもたちと一緒に活動してみたい、子どもたちにこんなことを教えてみたいなど、放課後子ども教室の活動に興味のある方は、こども応援課担当までご連絡ください。

※今年度放課後子ども教室を開設している小学校は、鴻巣東小・鴻巣南小・笠原小・常光小・鴻巣北小・松原小・田間宮小・赤見台第二小・吹上小・小谷小・下忍小・大芦小・屈巢小で、鴻巣中央小が、10月より始まります。

鴻巣市こども未来部こども応援課 放課後子ども教室担当

☎ 048-577-5190